

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター

琵琶湖水質担当

昭和59年10月23日

第28報

植物プランクトン

(綱) 種名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Microcystis aeruginosa</i> *	20		○
(黄鞭) <i>Mallomonas tonsurata</i>	20	○	
(珪) <i>Melosira granulata</i>	220	○	
(珪) <i>Cyclotella stelligera</i>	80		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	120		
(緑) <i>Golenkinia</i> sp.	20		
(緑) <i>Schroederia setigera</i>	20		
(緑) <i>Pediastrum biwae</i>	4200	◎	◎
(緑) <i>Cladophora aciculare</i> var. <i>subpronum</i>	40		
(藍) 藍藻綱	20	0.4	11.2
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	20	0.4	0.3
(珪) 珪藻綱	300	6.3	6.2
(渦) 涡鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	120	2.5	3.5
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	4280	90.3	78.7
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	4740	総体積 (μm^3)	5.80E+06
種類数	9		

注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)
ただし*印の種は群体数(群体/ml)

注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)

注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。

植物プランクトン優占種

第1優占種		細胞数 (細胞数/ml)
緑藻綱	<i>Pediastrum biwae</i>	4200
第2優占種		細胞数 (細胞数/ml)
珪藻綱	<i>Melosira granulata</i>	220

植物プランクトン第1優占種



Pediastrum biwae
(ビワクンショウモ)
緑藻綱

16, 32, 64細胞からなる群体を形成する。各細胞は1本の角状突起を持ち、突起同士が対をなすのが特徴である。琵琶湖の固有種とされ、ビワクンショウモと呼ばれている。

植物プランクトン第2優占種



Melosira granulata
(メロシラグラヌラータ)
珪藻綱

細胞は円筒形で、糸状の群体を形成する。群体の両端に顕著な長い剛毛を1~3本有する。